

日本生体医工学会 平成28年度第5回理事会 議事録

日時：平成29年1月11日(水) 14:00～16:30

会場：AP東京八重洲通り 11階Oルーム

<出席者>

理事長：杉町 勝

副理事長：大城 理、山家 智之

理事：佐久間 一郎、椎名 毅、嶋津 秀昭、中沢 一雄、中村 真人、橋爪 誠
花房 昭彦、増山 理、松村 泰志、松本 健朗、村垣 善浩、守本 祐司
山森 伸二

監事：岩田 彰、篠原 一彦、牧川 方昭

<オブザーバー・出席者>

幹事：京相 雅樹

磯山 隆（事務局長）、木内 陽介（中国・四国支部長）、井上 勝裕（九州支部長）

<欠席者>

理事：阿部 裕輔、大須賀 美恵子

幹事：原口 亮

配布資料

議題一覧

- 28-5-2 平成28年度第4回理事会 議事録（案）
- 28-5-3 平成28年度第5回理事会入退会審査対象者
- 28-5-4 第38回第2種ME技術実力検定試験報告書
- 28-5-5 サマースクールについて
- 28-5-6 生体医工学シンポジウム2016決算報告
- 28-5-7 新規専門別研究会申請について
- 28-5-8 平成28年度各賞応募状況について
- 28-5-9 平成29・30年度代議員選挙開票結果について
- 28-5-10 平成28年10月11日までの中間決算および補正予算について
来年度事業計画と予算編成について
- 28-5-12 編集状況について
- 28-5-13 北海道・関東・関西・中国・四国支部の支部長交代について

- 28-5-17-①② 日本生体医工学会における選奨に関わる申請について
- 28-5-17-③ 特定個人情報の取扱いに関する覚書
- 28-5-17-④ 第2回評議会用の繰越金利用の内規・手順書
- 28-5-17-⑤ 他団体との後援・協賛状況

1. 理事会成立の件(杉町理事長)【議事1】

13名出席により定足数に達し、理事会の成立が確認され、開会を宣言した。

2. 前回議事録承認の件(花房総務担当理事)【議事2】

資料28-5-2に基づき、第4回理事会議事録について確認し、承認された。

3. 入退会状況の件(事務局)【議事3】

資料28-5-3に基づき、入会が退会を上回っているとのことが報告された。

4. サマースクールについて(黒田サマースクール実行委員長)【議事5】

資料28-5-5に基づき、次回企画の提案、補足説明、予算案および今年度の会計報告があった。その際、資料中の予算案の会場費について、金額の修正依頼(¥200,000→¥20,000)があった。次に別添資料として第13回サマースクール報告を記載した生体医工学誌の別刷りを用い、今年度の実施内容について説明があった。

ハッカソンの形式で委託業者を使わずに次回も実施することについては特に異議等は出されなかった。

主催・運営側の人員選定について議論があり、若手でワーキンググループを組織することも検討すべきとの意見が出された。このワーキンググループはサマースクールを手始めにするが若手会員の活動全般を支援する性格のものを考えている

委託業者を用いた場合は、企画内容が企画・運営会社の意向で決められてしまう恐れがないかとの意見が出された。

予算的な問題はあるが、少なくとももう一度は実施すべきとの意見が出された。

最終的に、来年度も企画案通り進めることとし、企画のためのワーキンググループを結成することを承認した

5. 平成28年10月11までの中間決算(村垣財務担当理事)【議事10】

資料28-5-10に基づき、決算報告があった。また、来年度の事業計画と予算編成の方針の一部について説明があった。公益社団法人化に伴う予算措置についておよびマイナンバーの取り扱いについて(関連資料：資料28-5-17-③)議論があった。

ホームページのリニューアルについては今年度予算で実施するため来年度予算には含まれていないとの報告があった。

生体医工学科活性化委員会(花房委員長)からは、資料28-5-10-②に基づき事業計画、予算案について提案があった。

選奨委員会(中沢委員長)より、来年度以降の荻野賞の原資変更の見通しについて報告があった。

来年度の件については、今後すべての委員会からの事業計画と予算案が出そろった後、今後メール審議を行うとのことであった。

6. 第38回第2種ME技術実力検定試験報告(島津ME技術教育担当理事)【議事4】

資料28-5-4に基づき、第38回第2種ME技術実力検定試験について報告があった。

7. 生体医工学シンポジウム2016決算報告(大城シンポジウムWG委員長)【議事6】

資料28-5-6に基づき、シンポジウムの決算報告があった。また来年度の予算案について、資料28-5-10-②に基づき説明があった。来年度予算案については、他の事業計画、予算案と合わせてメール審議を実施するとのことである。

8. 新規専門別研究会申請について(橋爪学術担当理事)【議事7】

資料28-5-7に基づき、専門別研究会「医療電磁環境研究会」の新設が提案された。類似内容の研究会が長く継続しているが、そのような場合は新設期間に特に注力すべき内容を反映した名称にすべきとの意見が出され、名称の変更を再考した上で設置することが承認された。

9. 平成28年度各賞応募状況について(中沢選奨担当理事)【議事8】

資料28-5-8に基づき、各賞の応募等状況について報告があった。応募者および候補者を確定し、各選定委員会による選定作業を実施する旨報告があった。

10. 平成29、30年度代議員選挙開票結果について(中村選挙管理担当理事)【議事9】

資料28-5-9に基づき、平成28年11月17日に開票が行われた、平成29・30年度代議員候補者の選挙結果について報告があった。原案通り承認された。

11. ホームページリニューアルについて(守本広報担当理事)【議事11】

ホームページのリニューアルを実施する業者について、3社に絞った旨の報告があった。引き続き作業を行い、次回の理事会で決定する予定であることが提案され、了承された。

12. 編集状況について(中沢編集担当理事)【議事12】

資料28-5-12に基づき報告があった。また、ABEのインパクトファクター取得に向けて、EMBCへの投稿における協力依頼があった。

13. 北海道・関東・関西・中国・四国支部の支部長交代について(山森支部担当理事)【議事13】

資料28-5-13に基づき、北海道・関東・関西・中国・四国支部の次期支部長候補者について提案があった。また関西支部(大城先生)より、事情により任期途中での支部長交代となった旨の補足説明があった。

14. 第56回大会の準備状況について(山家大会長)【議事14】

現在の準備状況について説明があり、スケジュールの一部について確認がなされた。また積極的な参加、オーガナイズドセッション等に関する提案をお願いしたいとの依頼があった。

15. 第57回大会の準備状況について【議事15】および 第58回大会の準備状況について【議事16】

次回理事会以降での議論となった。

16. その他【議事17】

(1) 選奨に関わる申請について(中沢選奨担当理事)

資料 28-5-17-①に基づき、提出された申請および報告について審議された。本件については申請制度設置の経過措置として、事後承認することとした。また、賞金の原資について、安井大会長に問い合わせることになった。

資料 28-5-17-②に基づき、提出された申請について審議され、承認された。

「その他の賞」に関わる広報がまだ十分ではないという意見が出たため、再度、支部および専門別研究会の長へ通知を出すことになった。今後、「その他の賞」に関する理事会への申請・報告については事前に選奨担当理事を通すこと、また理事会の速やかな承認が得られるよう、できるだけ年度当初において手続きすることとなった。

(2) マイナンバー管理業務の覚え書きについて(杉町理事長)

資料 28-5-17-③に基づき、今後の必要性を考え、覚え書きを作成しておく必要について提案された。今後理事長が準備作業を行うことが了承された。

(3) 北陸支部研究論文出版活性化基金について(中村北陸支部長)

資料 28-5-17-④に基づき、繰越金利用について、基金化の提案があった。公益法人としての運用方針に照らし、学会本部が管理した上で、適正に使用すべきであるという見解で一致した。今後は基金化の法的な正当性、他の支部への対応も含め、検討を進めることとした。

(4) 国際委員会からの報告(椎名国際担当理事)

医学物理学会との連携セッションの実施が提案された。今後の国際学会の共催に向けた地ならしとして、予算措置も含め、検討してゆくことにした。

(5) 今年度の会計報告について(井上九州支部長)

予算については一括して管理されているが、支部の配分経費の使途報告(決算報告)をどのようにすれば良いかについて質問があった。支部を含め、各組織に報告書の作成と提出を依頼し、各組織、本部ともに内容を把握しておく必要があることが確認された。また、支部の予算計画についても同様に取り扱うことが申し合わされた。